

バレイショ種いものジベレリン処理による増収効果

バレイショ種いもの植付前ジベレリン処理は出芽促進効果があり、いも個数が増加し、増収効果がある

背景・目的

- ・本県のバレイショは、作型、産地の組合せにより11月下旬から6月中旬までのリレー出荷
- ・作型と品種、種いも来歴の組合せによっては植付時に十分に休眠が明けておらず出芽が遅れ、低収
- ・休眠打破、萌芽・初期生育促進としてジベレリンが種いも栽培に加え、一般栽培にも登録が拡大

成果の内容

大隅支場春作型「ニシユタカ」温蔵種いものジベレリン処理効果

区	出芽期 (日)	茎数 (本)	規格品			
			収量 (kg/a)	M~2L収量 (kg/a)	一個重 (g)	いも個数 (個/株)
来歴 秋作産温蔵+GA	-3.4	2.3	396	362 a	88 b	7.3 a
秋作産温蔵	±0.0	1.9	371	325 b	103 a	5.9 b
分散分析	—	n.s	n.s	*	*	**
参考 春作産冷蔵	-4.1	4.4	341	277	66	8.9
北海道産	-7.7	3.3	430	373	77	9.1

- 注1) 大隅支場、品種「ニシユタカ」平成29年～令和元年の3か年平均
 2) いもの大きさ：5g≤規格品，50g≤M<90g≤L<140g≤2L<220g
 3) **:1%水準，*:5%水準，(*)：10%水準で有意差あり，n.s.：有意差なし
 4) 異なるアルファベットはStudentのt検定により5%水準で有意差あり

- ・出芽期が早まる。
- ・いも個数が増加し、一個重は軽くなる
- ・市場競争力の高いM~2L収量が増加

徳之島支場早掘り作型「ホッカイコガネ」北海道産種いものジベレリン処理効果

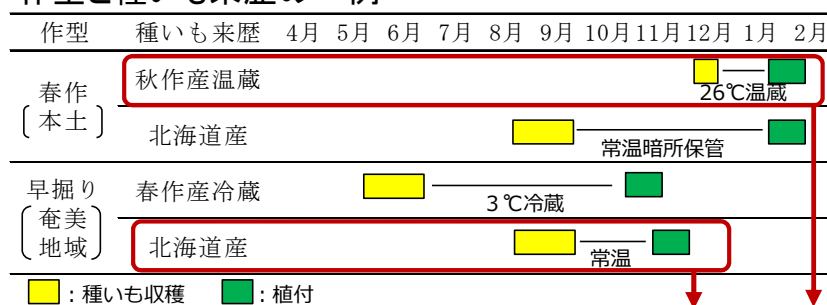
区	出芽期 (日)	茎数 (本)	規格品		
			収量 (kg/a)	一個重 (g)	いも個数 (個/株)
北海道産+GA5ppm	-4.0	1.6 b	275 a	69.5	6.9 a
北海道産+GA10ppm	-4.5	1.8 a	274 a	66.2	7.2 a
北海道産	±0.0	1.3 c	234 b	67.1	6.0 b
分散分析	—	**	**	n.s	**

- 注1) 徳之島支場、品種「ホッカイコガネ」平成26年～平成27年の2か年平均
 2) いもの大きさ：15g≤規格品
 3) **:1%水準，*:5%水準，(*)：10%水準で有意差あり，n.s.：有意差なし
 4) 異なるアルファベットはStudentのt検定により5%水準で有意差あり

- ・出芽期が早まり、茎数が増加し、いも個数が増加
- ・規格品収量が増加

導入メリット

作型と種いも来歴の一例



出芽が遅れ、低収となる作型、種いも来歴の組合せ

ジベレリン処理効果

- ・ジベレリン処理によりいも個数、収量が増加し、所得向上につながる
- ・各作型で安定した出荷が可能
→本県バレイショの競争力強化

期待される効果

バレイショの安定生産、生産性向上

鹿児島県農業開発総合センター大隅支場園芸作物研究室・徳之島支場園芸土壌研究室

普及対象・範囲 バレイショ栽培農家

(環境と調和した栽培技術確立事業)